



令和5年度学校基本調査の集計結果

I はじめに

文部科学省が実施した、令和5年度学校基本調査の京都市分の集計結果を取りまとめましたので、概要を御紹介します。

この調査は、学校に関する基本的項目である学校数、園児・児童・生徒及び学生数、教職員数、卒業後の進路などの状況を明らかにし、教育行政上の基礎資料を得るために行われる基幹統計調査であり、毎年5月1日を期日として実施されています。

II 初等中等教育機関等（幼稚園・幼保連携型認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校・専修学校及び各種学校）

1 概要

- 園児・児童・生徒数は少子化により減少傾向が続く。

【表－1】学校数、園児・児童・生徒数及び教員数（本務者）

（単位：園、校、人）

種別	年度	学校 (園)数	園児・児童・生徒数			教員数（本務者）		
			総数	男	女	総数	男	女
幼稚園	令和4(2022)年度	113	11,023	5,565	5,458	1,187	75	1,112
	5(2023)年度	112	9,891	4,936	4,955	1,147	73	1,074
幼保連携型 認定こども園	令和4(2022)年度	46(4)	6,072	3,150	2,922	1,070	60	1,010
	5(2023)年度	47(4)	6,043	3,150	2,893	1,092	60	1,032
小学校	令和4(2022)年度	165(1)	60,558	31,006	29,552	4,033	1,469	2,564
	5(2023)年度	165(1)	59,621	30,527	29,094	3,991	1,457	2,534
中学校	令和4(2022)年度	90	33,837	17,070	16,767	2,505	1,402	1,103
	5(2023)年度	90	33,574	16,957	16,617	2,510	1,414	1,096
義務教育学校	令和4(2022)年度	9	4,294	2,234	2,060	391	187	204
	5(2023)年度	9	4,223	2,210	2,013	402	183	219
高等学校	令和4(2022)年度	54	41,579	20,743	20,836	3,019	2,041	978
	5(2023)年度	55	41,231	20,659	20,572	3,015	2,015	1,000
特別支援学校	令和4(2022)年度	11	1,310	868	442	885	355	530
	5(2023)年度	11	1,347	881	466	881	355	526
専修学校	令和4(2022)年度	52	12,387	5,536	6,851	684	331	353
	5(2023)年度	51	11,702	5,187	6,515	670	323	347
各種学校	令和4(2022)年度	42	3,285	1,573	1,712	210	127	83
	5(2023)年度	42	3,695	1,813	1,882	221	133	88

注) ()内は分校の再掲を表す。

【表－２】園児・児童・生徒数の推移

(単位：人)

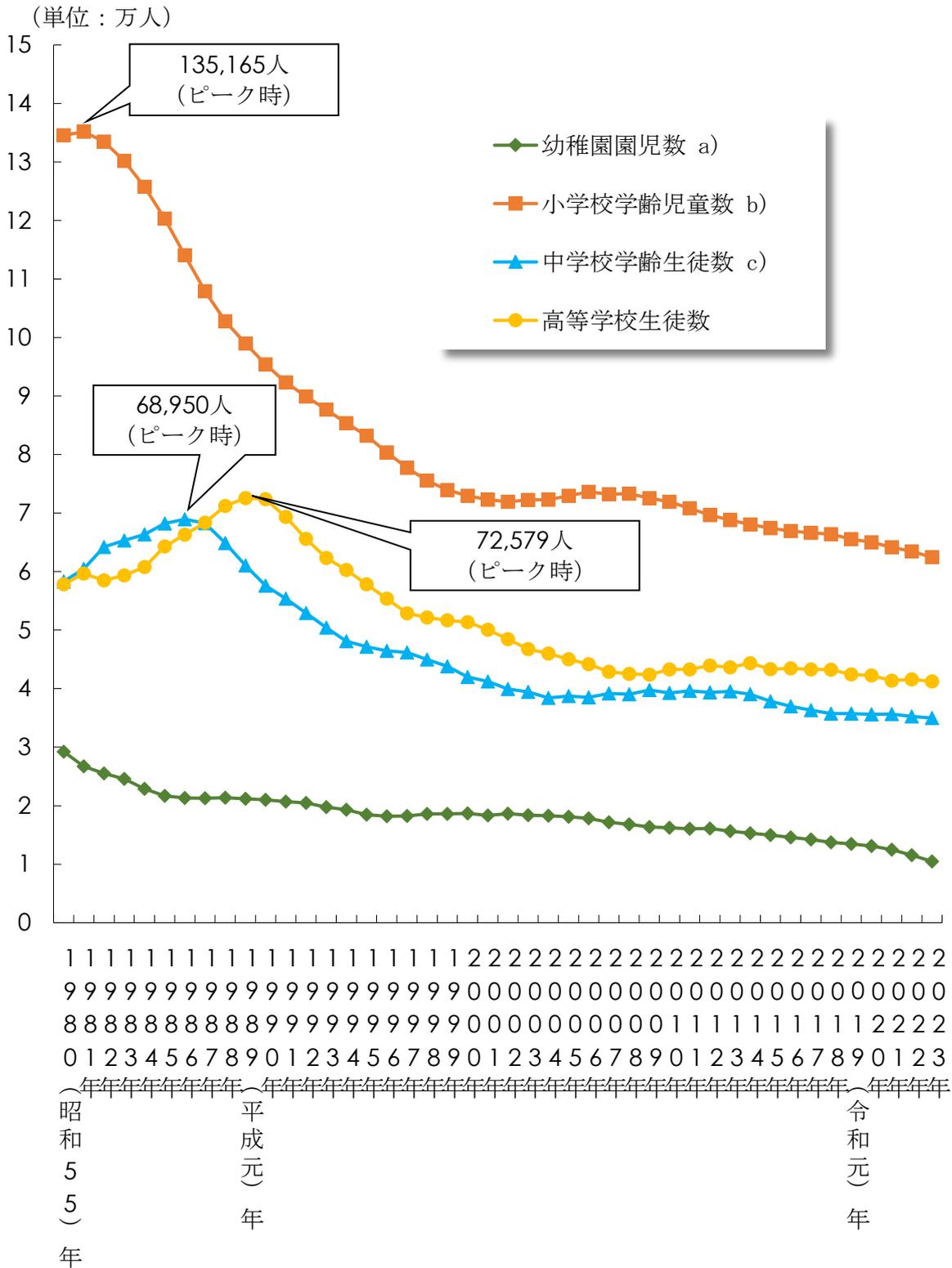
年 度	幼稚園園児数 a)		小学校学齢児童数 b)		中学校学齢生徒数 c)		高等学校 生徒数
	総数	うち幼保 連携型認定 こども園 園児数	総数	うち義務 教育学校 生徒数	総数	うち義務 教育学校 生徒数	
昭和55(1980)年度	29,233	—	134,570	—	58,327	—	57,829
56(1981)年度	26,708	—	135,165	—	60,455	—	59,639
57(1982)年度	25,498	—	133,469	—	64,218	—	58,493
58(1983)年度	24,592	—	130,189	—	65,331	—	59,331
59(1984)年度	22,868	—	125,763	—	66,377	—	60,774
60(1985)年度	21,694	—	120,319	—	68,247	—	64,301
61(1986)年度	21,310	—	114,090	—	68,950	—	66,292
62(1987)年度	21,254	—	107,896	—	68,287	—	68,355
63(1988)年度	21,349	—	102,781	—	64,863	—	71,219
平成元(1989)年度	21,187	—	98,990	—	61,061	—	72,579
2(1990)年度	21,024	—	95,406	—	57,593	—	72,362
3(1991)年度	20,679	—	92,342	—	55,354	—	69,367
4(1992)年度	20,451	—	89,935	—	52,931	—	65,600
5(1993)年度	19,774	—	87,673	—	50,409	—	62,330
6(1994)年度	19,329	—	85,353	—	48,087	—	60,286
7(1995)年度	18,453	—	83,242	—	47,165	—	57,827
8(1996)年度	18,177	—	80,367	—	46,430	—	55,375
9(1997)年度	18,229	—	77,739	—	46,158	—	52,880
10(1998)年度	18,602	—	75,565	—	44,993	—	52,147
11(1999)年度	18,595	—	73,935	—	43,811	—	51,659
12(2000)年度	18,668	—	72,942	—	41,970	—	51,342
13(2001)年度	18,317	—	72,302	—	41,214	—	50,047
14(2002)年度	18,645	—	71,946	—	39,913	—	48,434
15(2003)年度	18,351	—	72,232	—	39,421	—	46,759
16(2004)年度	18,279	—	72,272	—	38,421	—	46,018
17(2005)年度	18,097	—	72,973	—	38,721	—	45,026
18(2006)年度	17,819	—	73,642	—	38,487	—	44,181
19(2007)年度	17,183	—	73,223	—	39,163	—	42,865
20(2008)年度	16,807	—	73,304	—	39,033	—	42,512
21(2009)年度	16,364	—	72,539	—	39,769	—	42,390
22(2010)年度	16,220	—	71,930	—	39,244	—	43,284
23(2011)年度	16,071	—	70,797	—	39,617	—	43,265
24(2012)年度	16,079	—	69,664	—	39,360	—	43,956
25(2013)年度	15,653	—	68,827	—	39,515	—	43,627
26(2014)年度	15,275	—	68,045	—	39,039	—	44,339
27(2015)年度	14,986	151	67,438	—	37,834	—	43,306
28(2016)年度	14,566	151	66,922	—	36,980	—	43,466
29(2017)年度	14,218	177	66,608	581	36,314	281	43,277
30(2018)年度	13,719	306	66,384	2,229	35,718	1,024	43,212
令和元(2019)年度	13,448	325	65,570	2,766	35,728	1,339	42,420
2(2020)年度	13,119	483	65,034	2,934	35,619	1,465	42,239
3(2021)年度	12,488	537	64,153	2,875	35,667	1,499	41,358
4(2022)年度	11,548	525	63,441	2,883	35,248	1,411	41,579
5(2023)年度	10,478	587	62,455	2,834	34,963	1,389	41,231

a) 幼保連携型認定こども園の園児数の一部（1号認定児：教育を希望する子ども）を含む。

b) 義務教育学校生徒数の一部（1～6学年）を含む。

c) 義務教育学校生徒数の一部（7～9学年）を含む。

【図-1】 園児・児童・生徒数の推移

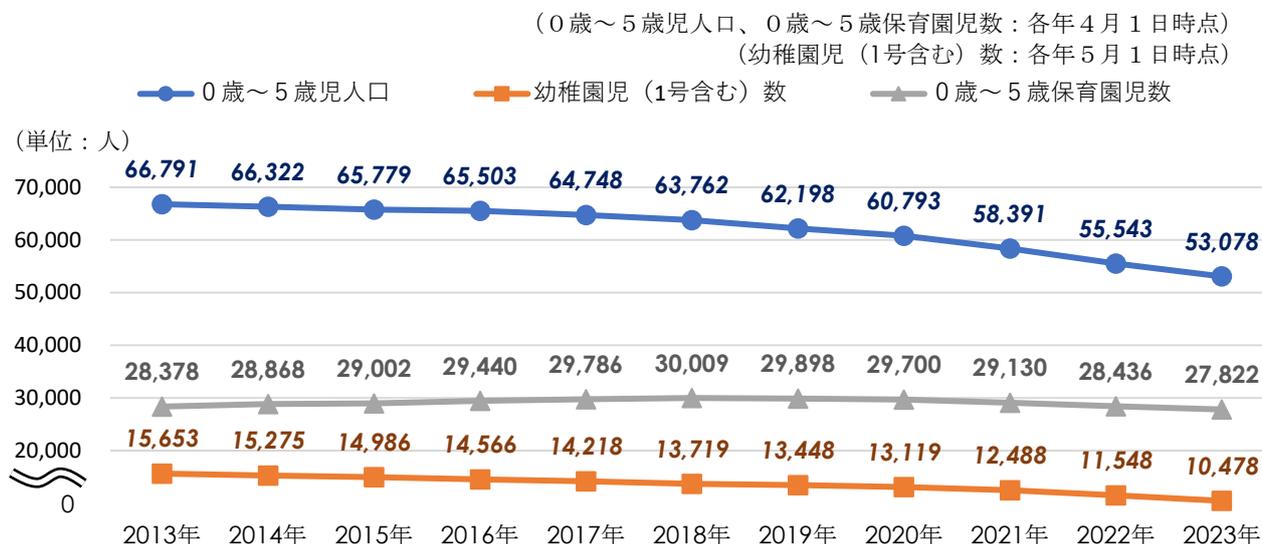


a) 幼保連携型認定こども園の園児数の一部（1号認定児：教育を希望する子ども）を含む。
 b) 義務教育学校生徒数の一部（1～6学年）を含む。
 c) 義務教育学校生徒数の一部（7～9学年）を含む。

2 幼稚園・幼保連携型認定こども園・(参考) 保育所

- ・ 0歳～5歳児の本市人口は、前年度に比べ2,465人減少。10年連続で減少している。(図-2)
- ・ 保育所型施設の園児数は、前年度に比べ614人減少。5年連続で減少している。(図-2)

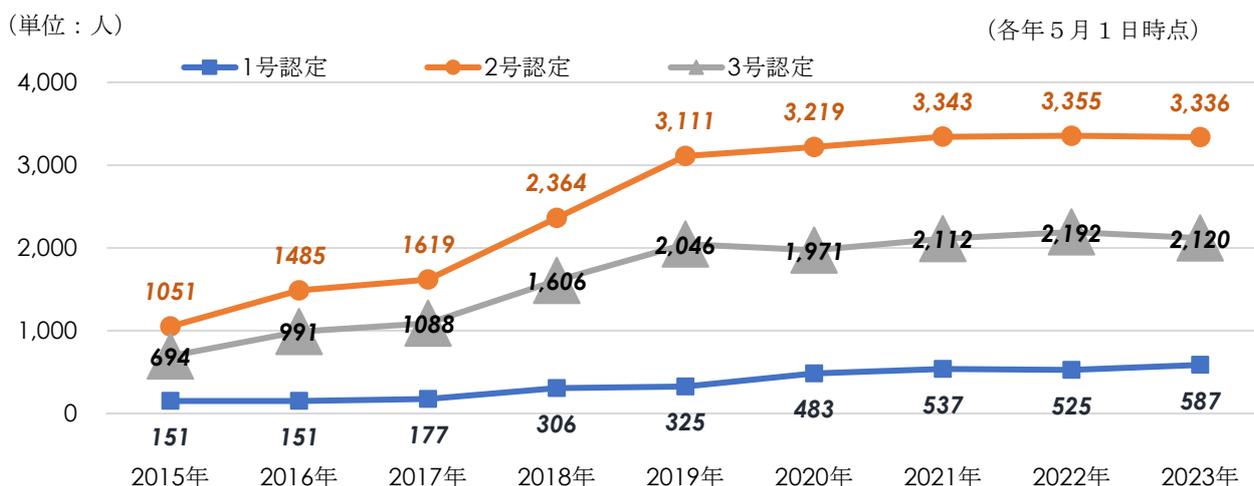
【図-2】0歳～5歳児の人口・幼稚園児(1号認定含む)数・0歳～5歳保育園児数の推移



資料：京都市住民基本台帳人口、京都市統計書令和5(2023)年版

注) 幼稚園児(1号認定含む)数には、幼稚園及び幼保連携型認定こども園の1号認定の園児を含む。
0歳～5歳保育園児数には、保育所並びに幼保連携型認定こども園の2号及び3号認定の園児を含む。

【図-3】幼保連携型認定こども園に係る認定区分別園児数の推移



【幼保連携型認定こども園とは】

幼稚園の機能と保育所の機能を併せ持った施設。

子ども・子育て支援法(平成24年8月22日法律第65号)第19条第1項に規定する小学校就学前子どもの区分

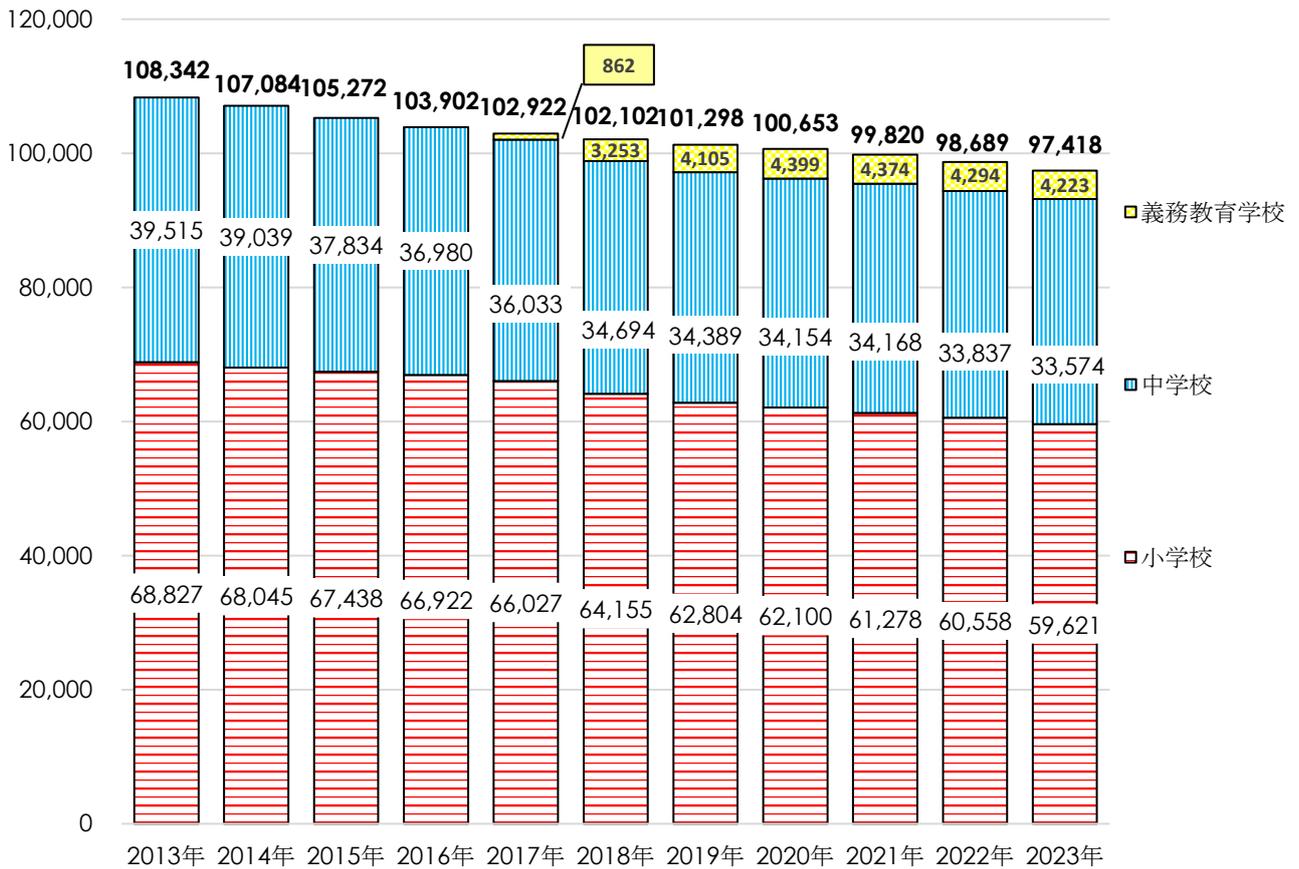
認定区分	対象となる子ども	
1号認定：同法第19条第1項第1号に規定する小学校就学前子ども	3～5歳	教育を希望する子ども
2号認定：同法第19条第1項第2号に規定する小学校就学前子ども		保育を必要とする子ども
3号認定：同法第19条第1項第3号に規定する小学校就学前子ども	0～2歳	

3 小学校・中学校・義務教育学校

- ・ 小学校の児童数は前年度に比べ937人減少。15年連続で減少している。
- ・ 中学校の生徒数は前年度に比べ263人減少。2年連続で減少している。
- ・ 義務教育学校の生徒数は前年度に比べ71人減少。3年連続で減少している。

【図－4】児童・生徒数の推移

(単位：人)



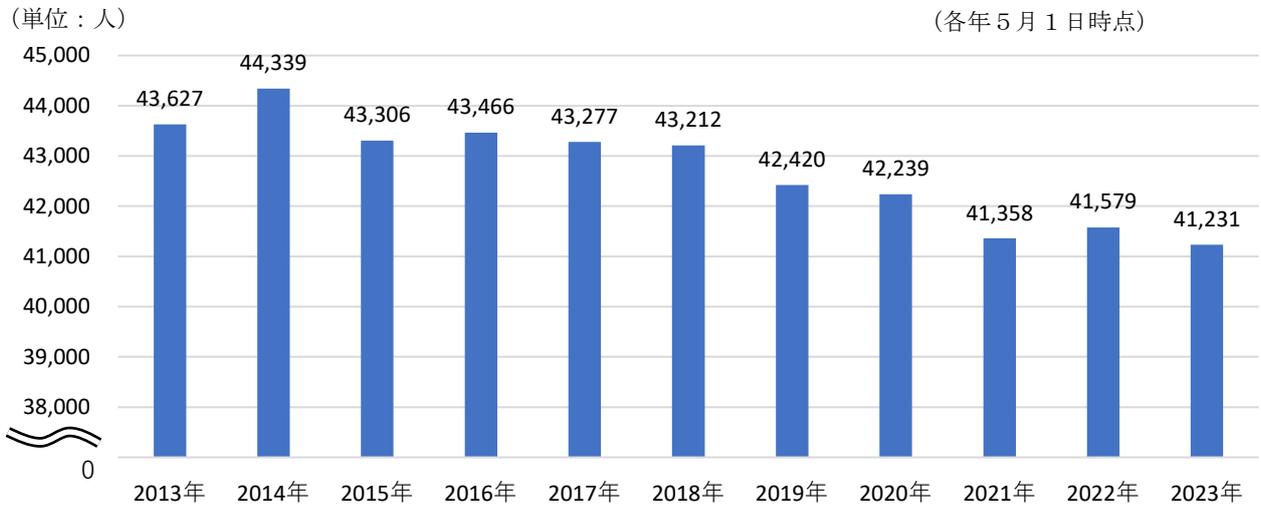
【義務教育学校とは】

小・中学校の義務教育を9年間の一貫したカリキュラムで運営する学校。
京都市では平成29(2017)年度から設置されている。

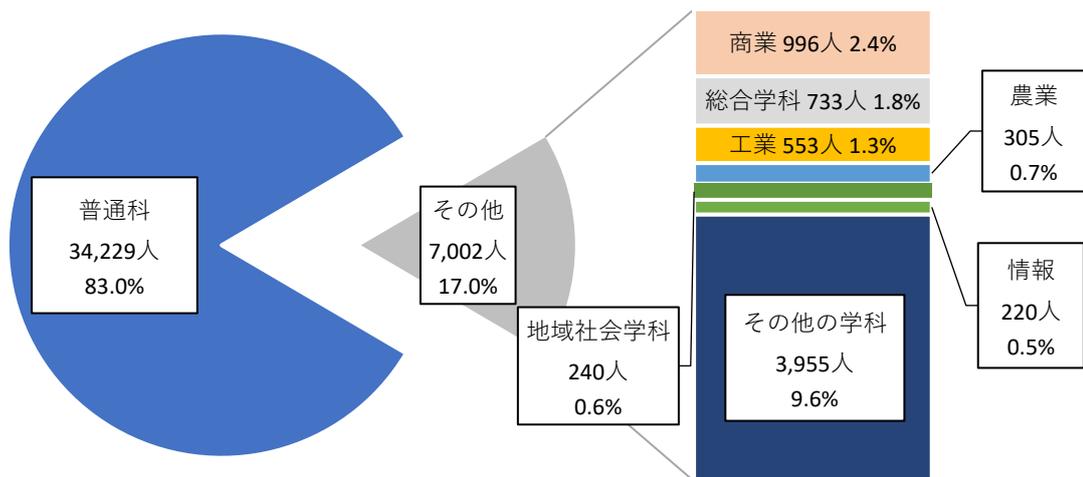
4 高等学校

- 生徒数は前年度に比べ3,481人減少。5年連続で減少していたものが昨年増加に転じたが、再び減少している。

【図－５】高等学校生徒数の推移

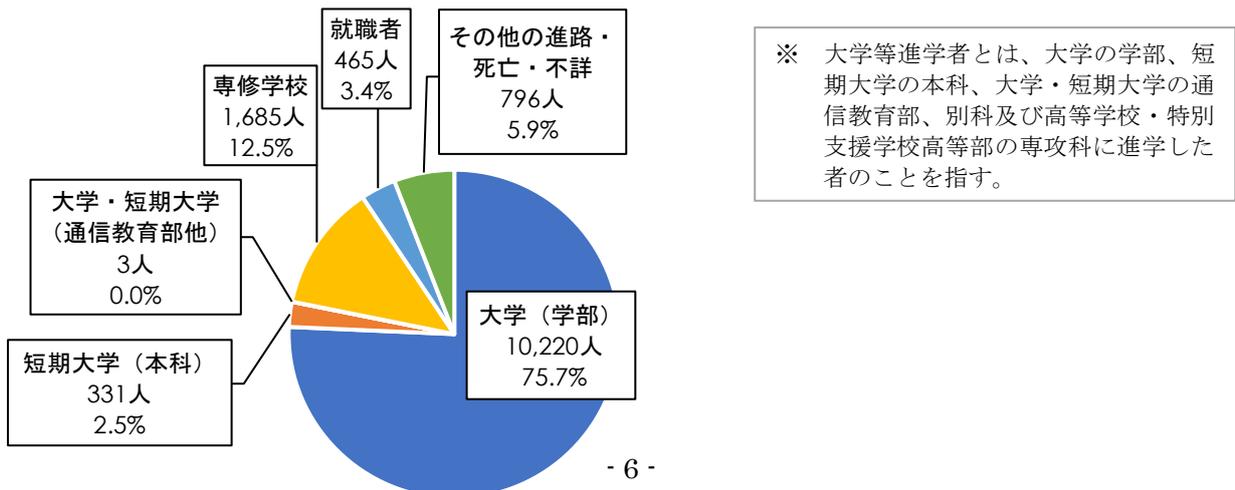


【図－６】学科別生徒数（男女計）



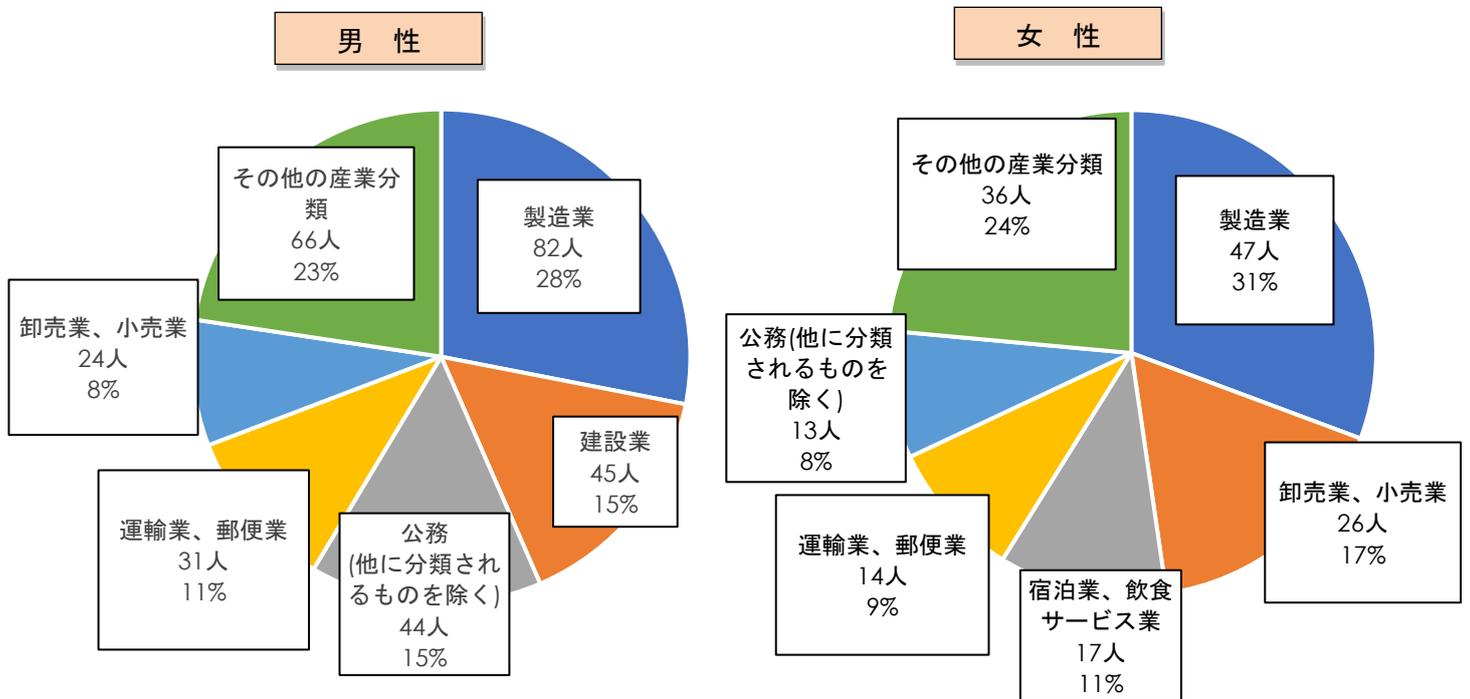
- 高等学校卒業者の進路別割合をみると、大学等進学者(※)は78.2%、就職者は3.4%でした。

【図－７】高等学校卒業者の進路別人数及び割合（男女計）



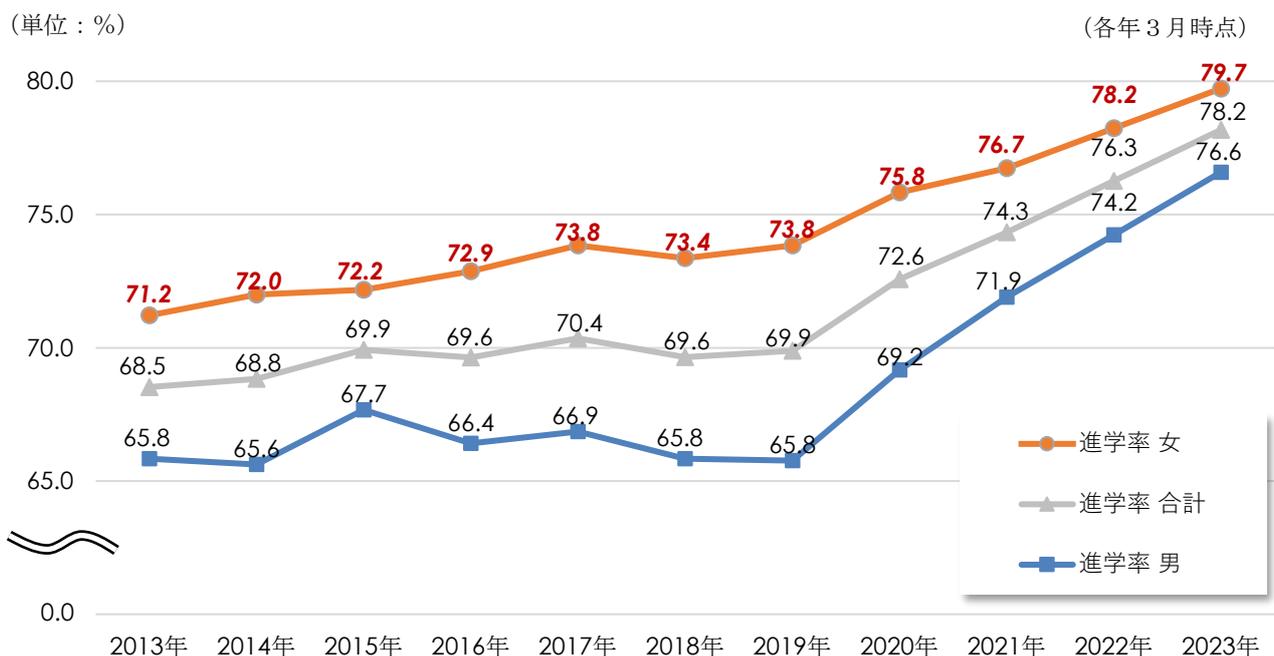
- ・ 卒業者のうち就職者について産業別の就業者数をみると、男性は製造業、建設業、公務、女性は製造業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の順が多い。

【図－8】 高等学校卒業者の産業別就業者数及び割合



- ・ 卒業者の大学等への進学率は前年度から男女ともに上昇。女性は5年連続、男性は4年連続で上昇している。
- ・ 男女計の進学率では、政令指定都市及び東京都区部の中で25年連続一位である。

【図－9】 高等学校卒業者の大学等進学率の推移（男女別）



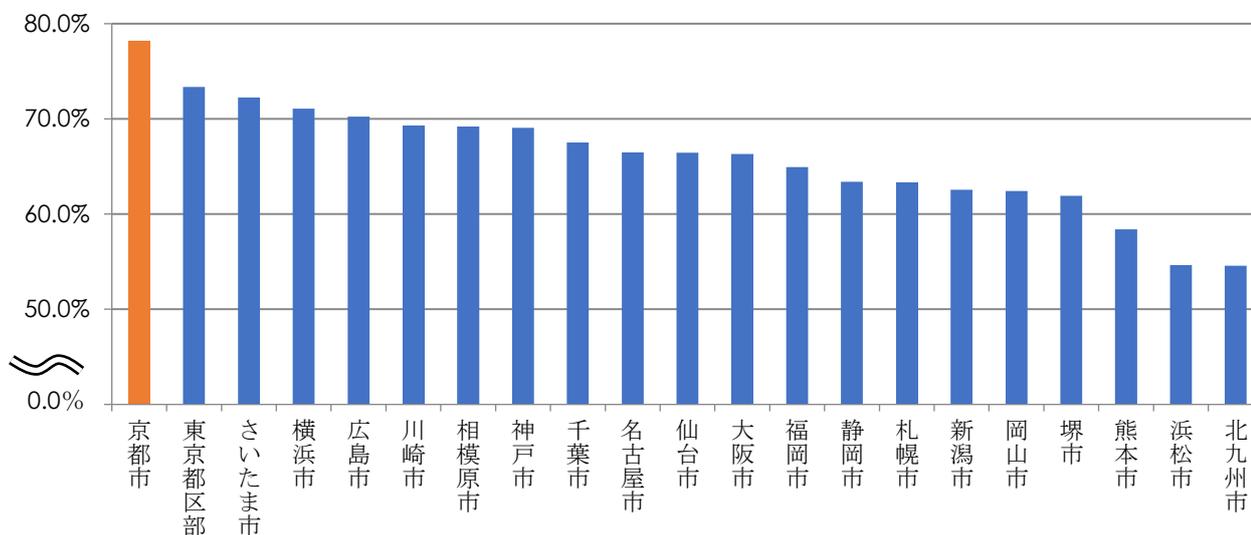
【表－３】高等学校卒業者の大学等進学者数及び進学率の比較
(政令指定都市及び東京都区部)

(単位：人)

令和5年3月

都市名	卒業者数			大学等進学者数			大学等進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
札幌市	13,014	6,488	6,526	8,234	4,061	4,173	63.3%	62.6%	63.9%
仙台市	9,684	4,925	4,759	6,436	3,266	3,170	66.5%	66.3%	66.6%
さいたま市	11,430	5,764	5,666	8,259	4,096	4,163	72.3%	71.1%	73.5%
千葉市	8,752	4,421	4,331	5,908	2,913	2,995	67.5%	65.9%	69.2%
東京都区部	68,553	33,996	34,557	50,277	24,098	26,179	73.3%	70.9%	75.8%
横浜市	25,818	12,920	12,898	18,349	9,201	9,148	71.1%	71.2%	70.9%
川崎市	7,089	3,493	3,596	4,913	2,338	2,575	69.3%	66.9%	71.6%
相模原市	5,120	2,469	2,651	3,542	1,713	1,829	69.2%	69.4%	69.0%
新潟市	6,589	3,350	3,239	4,121	2,087	2,034	62.5%	62.3%	62.8%
静岡市	6,269	3,109	3,160	3,975	2,055	1,920	63.4%	66.1%	60.8%
浜松市	7,116	3,727	3,389	3,888	2,014	1,874	54.6%	54.0%	55.3%
名古屋市	20,769	9,812	10,957	13,809	6,309	7,500	66.5%	64.3%	68.4%
京都市	13,500	6,663	6,837	10,554	5,103	5,451	78.2%	76.6%	79.7%
大阪市	22,656	11,396	11,260	15,022	7,429	7,593	66.3%	65.2%	67.4%
堺市	5,926	2,893	3,033	3,670	1,827	1,843	61.9%	63.2%	60.8%
神戸市	12,461	6,144	6,317	8,606	4,015	4,591	69.1%	65.3%	72.7%
岡山市	6,615	3,461	3,154	4,130	2,070	2,060	62.4%	59.8%	65.3%
広島市	9,981	5,019	4,962	7,011	3,376	3,635	70.2%	67.3%	73.3%
北九州市	7,559	3,825	3,734	4,124	1,995	2,129	54.6%	52.2%	57.0%
福岡市	13,472	6,721	6,751	8,747	4,093	4,654	64.9%	60.9%	68.9%
熊本市	8,071	4,039	4,032	4,713	2,288	2,371	58.4%	56.6%	58.8%

【図－１０】高等学校卒業者の大学等への進学率比較（男女計）



Ⅲ 高等教育機関（大学・大学院・短期大学）

1 概要

- ・ 大学・大学院の学生数は前年度比2,678人増加。8年連続の増加となった。
- ・ 短期大学の学生数は前年度比106人減少。9年連続の減少となった。

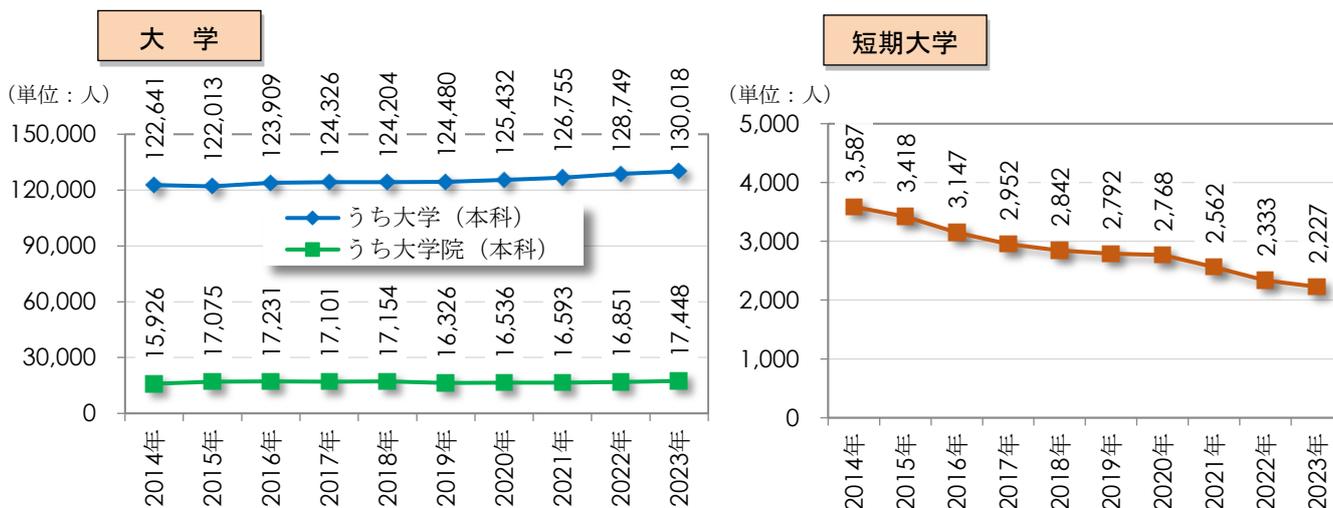
【表－4】 学校数、学生数及び教員（本務者）数

(単位：校、人)

種別	年度	学校数	学生数			教員数（本務者）		
			総数	男	女	総数	男	女
大学・大学院	令和4（2022）年度	29	148,315	77,695	70,620	9,930	7,654	2,276
	5（2023）年度	29	150,993	79,003	71,990	9,992	7,594	2,398
うち大学（本科）	令和4（2022）年度	...	128,749	65,257	63,492
	5（2023）年度	...	130,018	65,818	64,200
うち大学院（本科）	令和4（2022）年度	...	16,851	11,022	5,829
	5（2023）年度	...	17,448	11,432	6,016
短期大学	令和4（2022）年度	7	2,333	420	1,913	117	60	57
	5（2023）年度	7	2,227	416	1,811	115	60	55

注) 大学・大学院及び短期大学の学校数及び教員数は、京都市内に学校の本部がある大学の校数及び人数。また、学生数は、京都市内にある学部及び研究科（本部が京都市内にない場合を含む）の人数であり、大学・大学院及び短期大学の総数には、専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む。

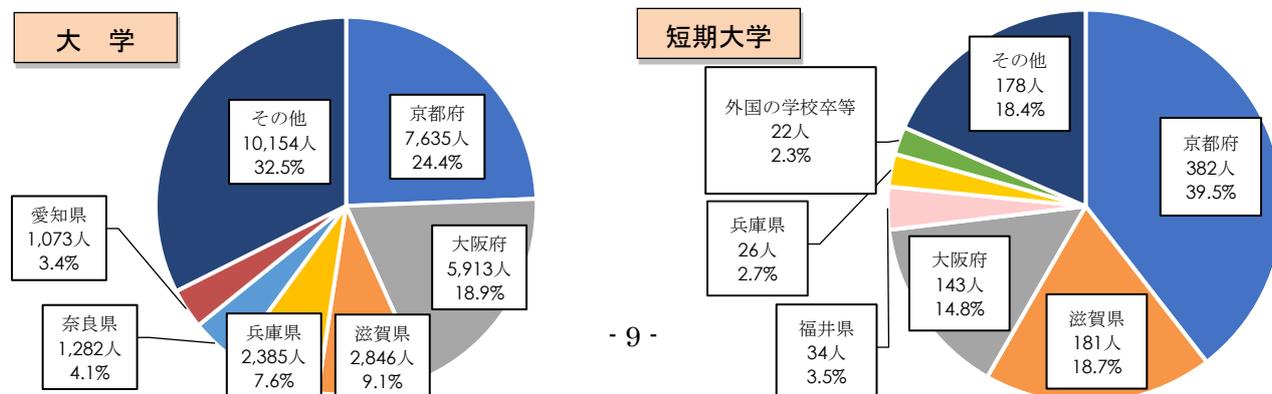
【図－11】 学生数の推移（直近10年間）



2 出身高校の所在地（都道府県等）別入学者数

- ・ 大学、短期大学とも関西2府4県の高校出身者が上位を占め、大学は約3分の2、短期大学は約8割が関西2府4県の高校出身者となっている。

【図－12】 出身高校の所在地

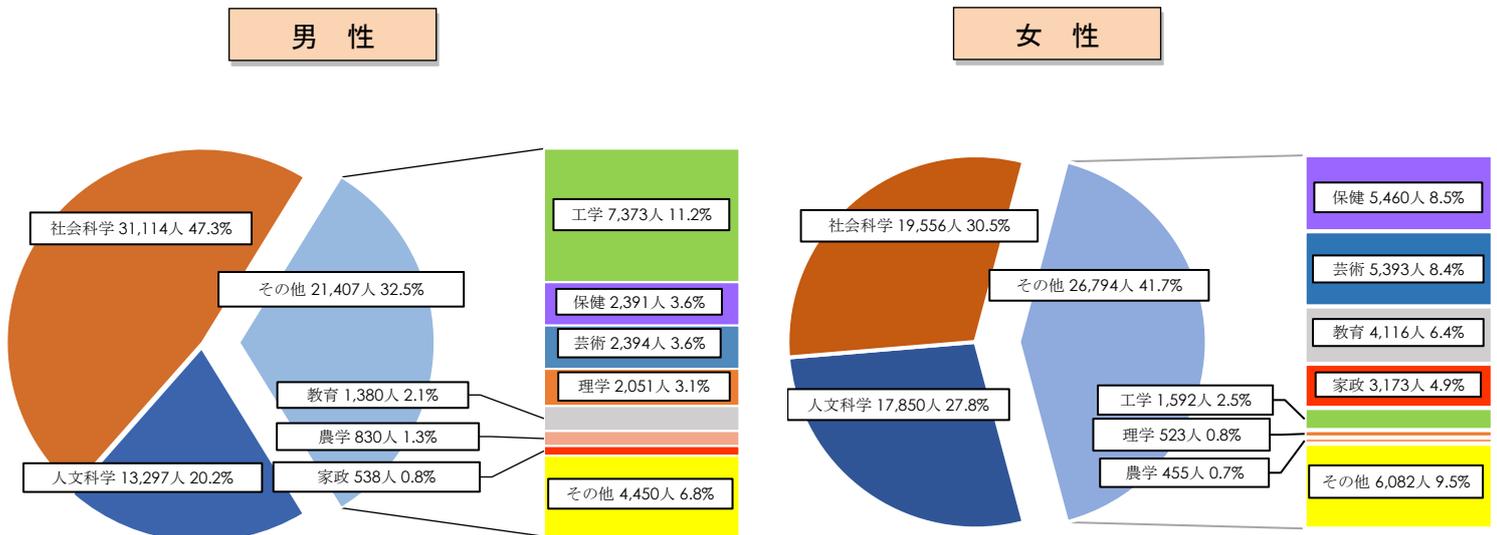


3 男女別、学科系統別学生数

(1) 大学 (学部)

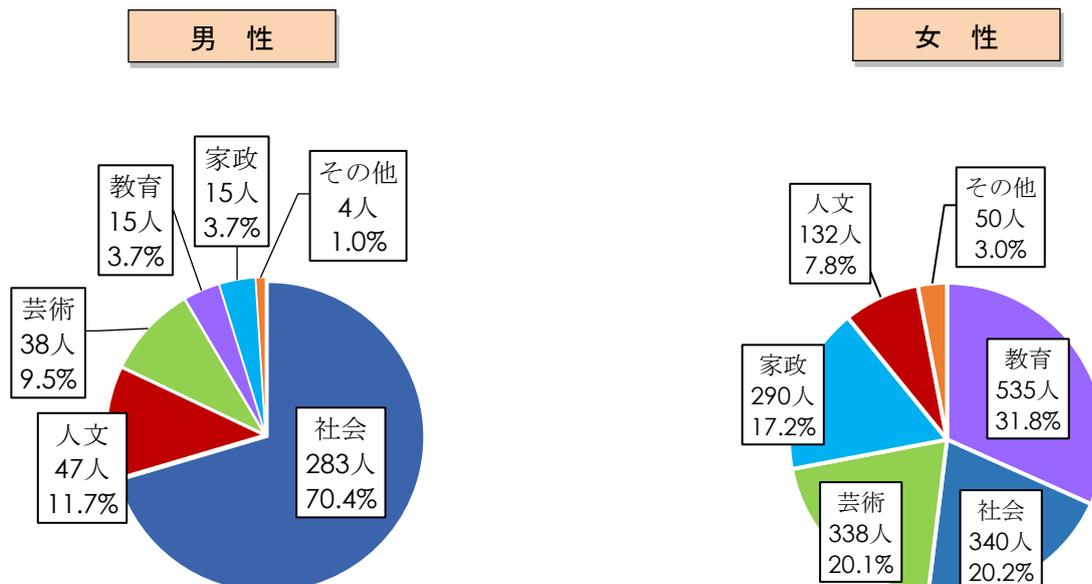
- ・ 男女ともに社会科学系、人文科学系の学科が過半数を占める。
- ・ その他の学科をみると、男性は工学系、保健系、芸術系の順に多く、女性は保健系、芸術系、教育系の順に多い。

【図－13】男女別、学科系統別学生数（大学院生を除く学部生）



- ・ 男性は社会系、人文系の学科が多い。女性は教育系の学科が最も多く、続いて社会系、芸術系が多い。

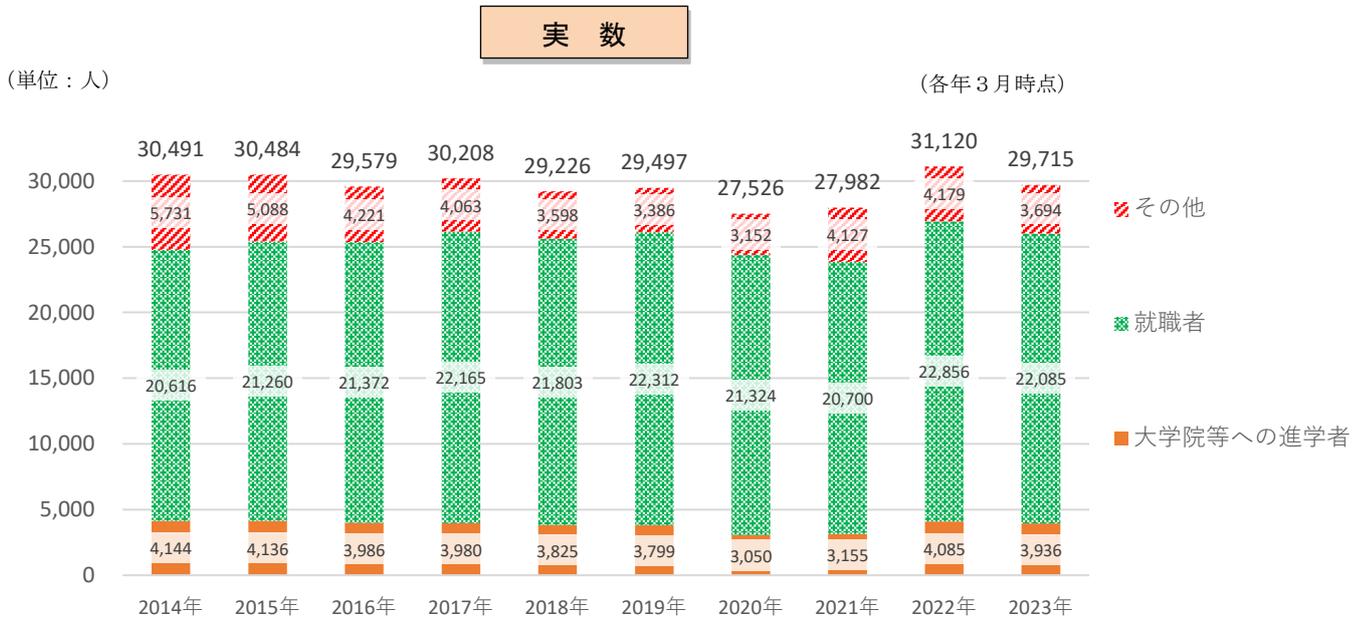
【図－14】男女別、学科系統別学生数（短期大学）



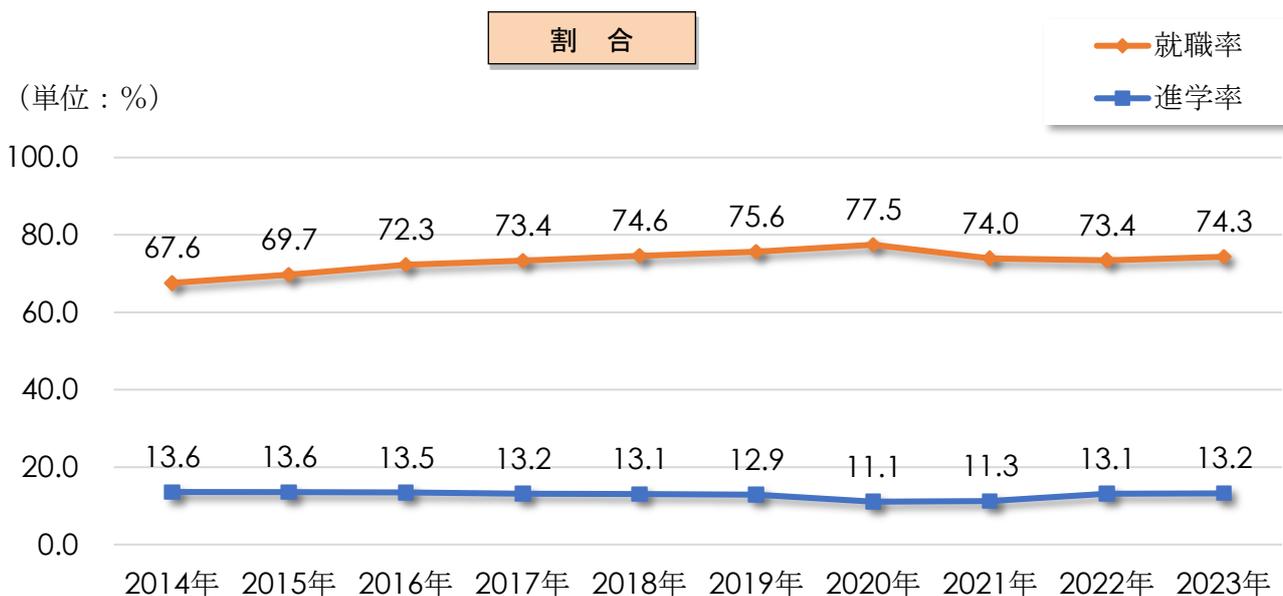
4 大学卒業後の状況（大学院生を除く学部生）

- ・ 大学卒業者の総数は前年度に比べ1,405人の減少。
- ・ 就職率及び進学率は増加したが、就職者数及び大学院等への進学者数はともに減少した。

【図－15】 卒業後の状況（大学院生を除く学部生）の推移（直近10年間）



注) 大学院等への進学者とは大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科、専修学校、外国の学校へ入学した者のことを指す。



5 外国人学生及び留学生

- ・ 外国人学生数は前年度に引き続き大幅な増加となり、1,781人の増加（うち留学生数は1,659人の増加）となった。
- ・ 留学生数は19年連続の増加となった。

【表－5】外国人学生数及び留学生数の推移（直近10年間）

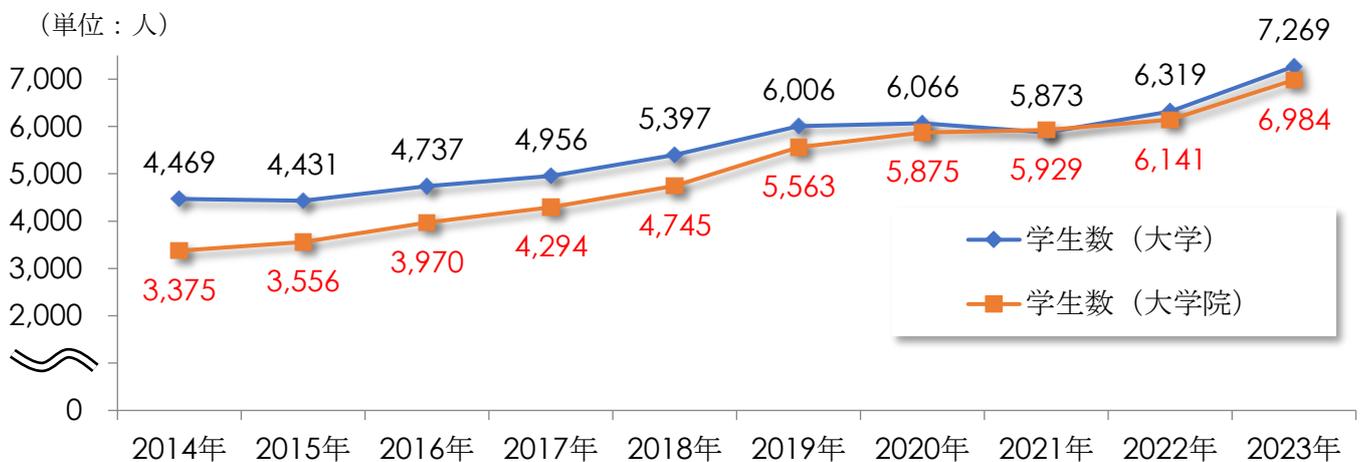
（単位：学生数＝人、増減率＝％）

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
外国人学生	学生数	総数	7,876	8,030	8,749	9,288	10,180	11,610	11,990	11,862	12,510	14,291
		大学	4,469	4,431	4,737	4,956	5,397	6,006	6,066	5,873	6,319	7,269
		大学院 短期大学	3,375	3,556	3,970	4,294	4,745	5,563	5,875	5,929	6,141	6,984
	増減率	総数	0.1	2.0	9.0	6.2	9.6	14.0	3.3	△ 1.1	5.5	14.2
		大学	△ 1.3	△ 0.9	6.9	4.6	8.9	11.3	1.0	△ 3.2	7.6	15.0
		大学院 短期大学	2.0	5.4	11.6	8.2	10.5	17.2	5.6	0.9	3.6	13.7
うち留学生	学生数	総数	6,801	6,980	7,854	8,386	9,233	10,608	10,639	10,759	11,364	13,023
		大学	3,555	3,576	4,038	4,246	4,696	5,275	5,038	5,132	5,565	6,355
		大学院 短期大学	3,234	3,385	3,797	4,121	4,515	5,309	5,567	5,588	5,762	6,639
	増減率	総数	1.1	2.6	12.5	6.8	10.1	14.9	0.3	1.1	5.6	14.6
		大学	0.0	0.6	12.9	5.2	10.6	12.3	△ 4.5	1.9	8.4	14.2
		大学院 短期大学	2.4	4.7	12.2	8.5	9.6	17.6	4.9	0.4	3.1	15.2
		△ 33.3	58.3	—	—	15.8	9.1	41.7	14.7	△ 5.1	△ 21.6	

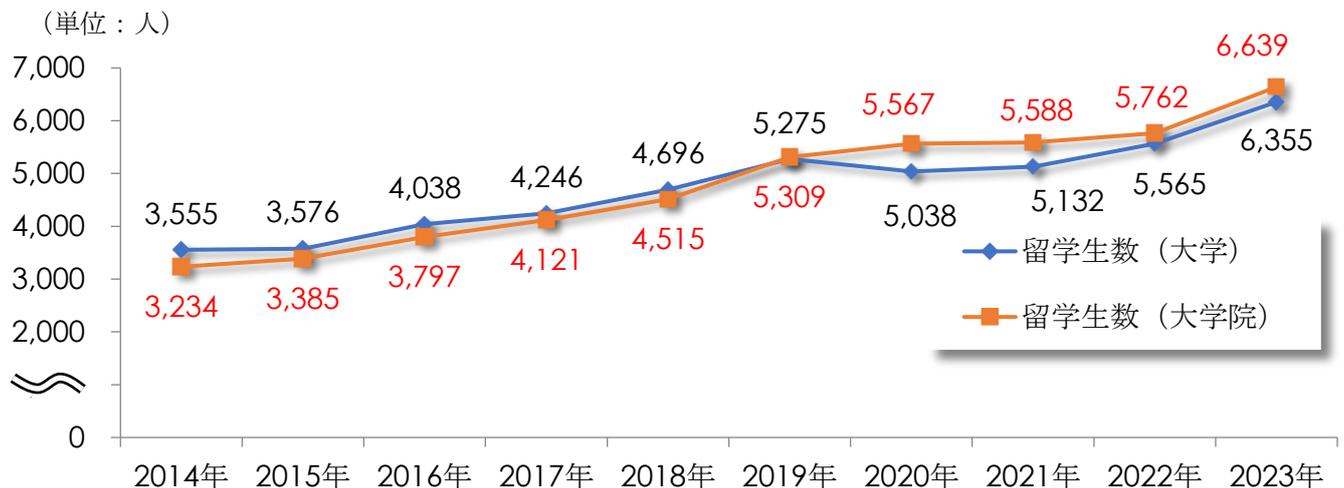
注）外国人学生数には、留学生のほか、それ以外のすべての外国人学生が含まれる。

留学生とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の一つの「留学」により入国した者である。

【図－16－1】外国人学生数の推移（直近10年間）



【図－16－2】留学生数の推移（直近10年間）



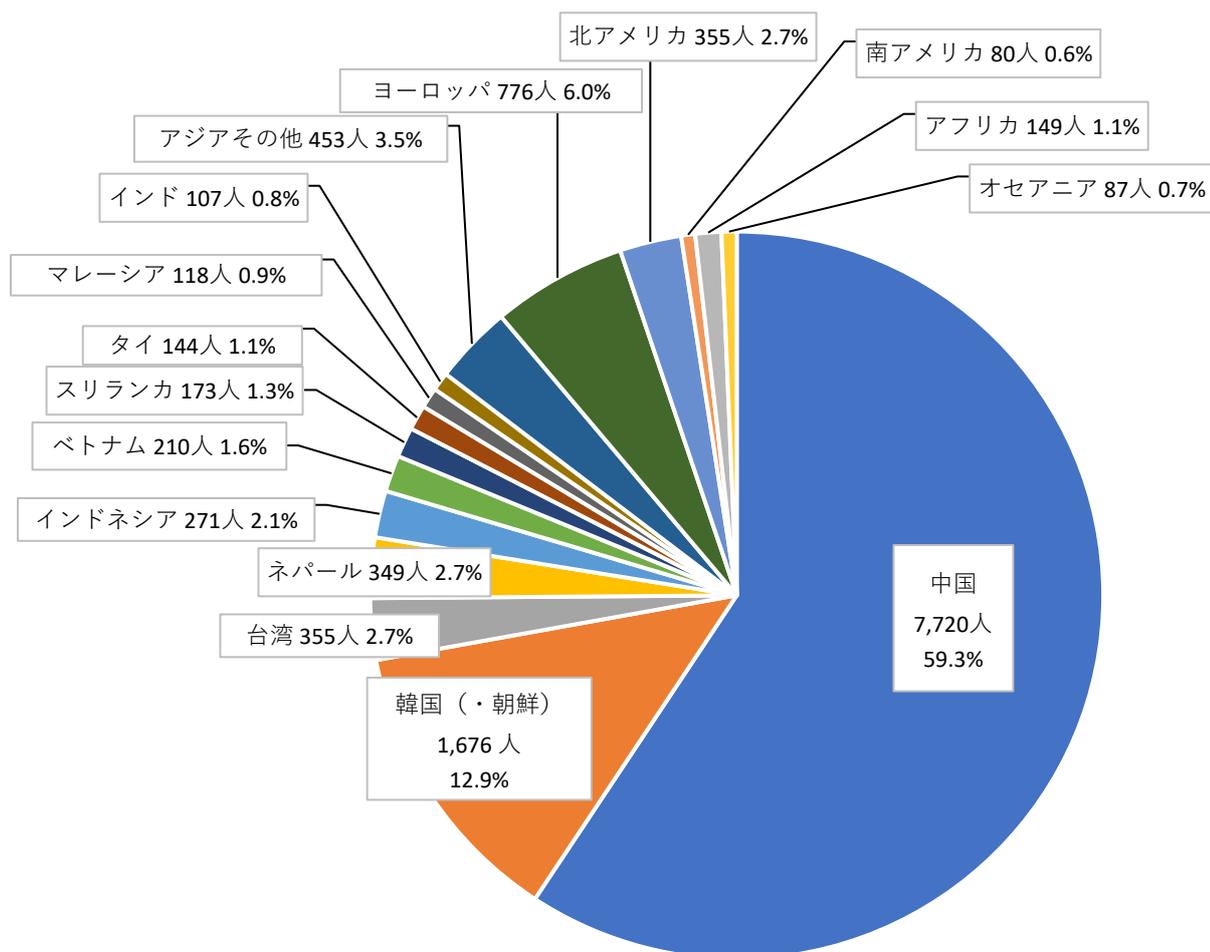
- ・留学生を国籍別にみると、大学、大学院の学生は中国国籍が最多であり、大学、大学院ともに半数超が中国国籍となっている。短期大学ではベトナム国籍が最多である。
- ・留学生を学科系統別にみると、大学では芸術系、社会科学系の順で多く、大学院では工学系が最多となっている。

【表－６】 国籍、学科系統別留学生数（大学、大学院及び短期大学）

(単位：人)

国 籍	総数	学科系統													専攻科・別科	聴講生・研究生等
		計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健		家政	教育	芸術	その他			
								医・歯学	その他							
大 学	総 数	6,355	5,424	762	1,431	98	812	57	—	12	—	36	1,463	753	63	868
	中国	3,408	3,181	446	772	73	442	45	—	11	—	11	1,006	375	21	206
	韓国(・朝鮮)	1,500	1,402	210	484	10	87	1	—	1	—	9	368	232	—	98
	台湾	202	136	20	31	4	15	2	—	—	—	1	37	26	5	61
	インドネシア	129	123	2	21	2	52	7	—	—	—	1	16	22	1	5
	ベトナム	104	95	28	37	2	8	—	—	—	—	2	4	14	1	8
	マレーシア	77	70	5	8	1	40	—	—	—	—	1	6	9	—	7
	アジアその他	272	233	12	43	4	122	1	—	—	—	7	13	31	14	25
	ヨーロッパ	354	51	3	14	—	14	—	—	—	—	2	4	14	16	287
	北アメリカ	211	80	27	10	—	19	1	—	—	—	1	7	15	—	131
	南アメリカ	25	11	1	1	2	5	—	—	—	—	1	—	1	4	10
	アフリカ	19	15	2	4	—	8	—	—	—	—	—	—	1	1	3
	オセアニア	54	27	6	6	—	—	—	—	—	—	—	2	13	—	27
留 学 生	総 数	6,639	5,931	487	858	230	1,273	182	203	47	2	45	398	2,206	—	708
	中国	4,306	4,036	347	612	133	847	105	119	35	2	28	351	1,457	—	270
	ネパール	337	337	4	—	—	5	—	—	—	—	—	—	328	—	—
	韓国(・朝鮮)	175	156	20	21	18	45	8	4	2	—	4	10	24	—	19
	スリランカ	161	158	1	4	—	7	—	—	1	—	1	—	144	—	3
	台湾	150	136	15	24	10	22	11	15	3	—	6	15	15	—	14
	インドネシア	141	127	4	23	4	45	16	4	—	—	—	—	31	—	14
	ベトナム	97	92	7	14	1	40	3	3	1	—	—	—	23	—	5
	タイ	82	72	3	13	1	35	7	4	—	—	—	1	8	—	10
	アジアその他	406	364	28	53	25	111	18	21	2	—	—	9	97	—	42
	ヨーロッパ	422	173	34	48	12	39	2	13	—	—	2	2	21	—	249
	北アメリカ	144	101	14	17	11	22	1	7	—	—	2	7	20	—	43
	南アメリカ	55	44	4	4	5	11	3	1	—	—	1	2	13	—	11
アフリカ	130	116	6	21	9	40	7	11	3	—	1	—	18	—	14	
オセアニア	33	19	—	4	1	4	1	1	—	—	—	1	7	—	14	
短 期 大 学	総 数	29	28	—	13	—	—	—	—	—	13	—	1	1	1	—
	ベトナム	9	9	—	5	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—
	中国	6	6	—	2	—	—	—	—	—	3	—	1	—	—	—
	ミャンマー	4	4	—	1	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—
アジアその他	10	9	—	5	—	—	—	—	—	3	—	—	1	1	—	

【図－１７】 国籍別留学生数（大学、大学院、短期大学の総数）



IV 他都市等との比較

【表－7】 政令指定都市及び東京都区部の園児・児童・生徒・学生数の推移
(直近3年間)

(単位：人)												
都市名	幼稚園 園児数			認定こども園 園児数			小学校 児童数			中学校 生徒数		
	2021年度	2022年度	2023年度	2021年度	2022年度	2023年度	2021年度	2022年度	2023年度	2021年度	2022年度	2023年度
札幌市	15,815	13,620	11,879	12,751	14,267	15,266	89,713	89,401	88,100	45,601	45,745	45,821
仙台市	11,940	10,993	10,143	5,016	5,965	6,590	53,425	53,397	52,882	27,102	27,228	27,209
さいたま市	17,019	15,913	14,916	1,355	1,421	1,353	70,817	71,036	70,909	36,044	36,283	36,317
千葉市	11,540	10,862	10,215	1,440	1,445	1,453	46,877	46,566	45,797	25,298	24,782	24,356
東京都区部	87,497	79,050	70,574	4,228	4,265	4,535	408,454	410,792	411,284	201,541	203,362	205,225
横浜市	37,546	34,994	32,155	9,458	9,457	9,810	182,233	179,913	176,979	91,088	90,591	90,183
川崎市	16,880	15,116	13,420	912	904	872	75,700	75,774	75,261	33,981	33,978	33,769
相模原市	7,522	6,767	6,053	4,850	5,127	5,647	35,122	34,482	33,782	17,497	17,436	17,156
新潟市	1,858	1,611	1,361	9,815	9,823	9,780	38,453	37,953	37,245	19,712	19,590	19,453
静岡市	3,817	3,528	2,997	10,698	10,150	10,250	32,736	32,180	31,384	17,987	17,829	17,743
浜松市	9,696	8,736	7,404	8,918	9,124	9,863	42,119	41,778	40,885	22,523	22,200	21,936
名古屋市	23,662	21,930	20,018	10,088	10,230	10,124	113,029	112,375	111,205	58,902	58,865	58,796
京都市	11,951	11,023	9,891	5,992	6,072	6,043	61,278	60,558	59,621	34,168	33,837	33,574
大阪市	21,853	20,339	18,796	8,514	8,709	9,185	118,209	116,995	116,483	61,756	61,426	61,254
堺市	7,352	6,697	6,118	16,962	16,840	16,694	42,668	41,722	40,884	21,950	21,652	21,507
神戸市	11,754	10,699	9,106	20,751	20,509	20,754	73,959	72,842	71,318	39,410	39,133	38,991
岡山市	4,400	3,870	3,521	7,068	7,564	7,696	38,288	37,715	36,879	19,319	19,059	18,982
広島市	9,673	8,914	8,172	6,382	6,310	6,200	66,255	65,229	63,974	34,129	34,179	34,057
北九州市	12,334	11,759	10,976	—	—	—	46,956	46,469	45,662	24,901	24,778	24,483
福岡市	18,294	17,138	16,100	804	775	784	84,568	84,720	84,377	41,813	42,422	42,760
熊本市	4,704	4,505	4,291	12,331	12,336	12,437	41,397	41,261	40,859	21,288	21,321	21,328
都市名	義務教育学校 児童生徒数			高等学校 生徒数			大学及び大学院 学生数			短期大学 学生数		
	2021年度	2022年度	2023年度	2021年度	2022年度	2023年度	2021年度	2022年度	2023年度	2021年度	2022年度	2023年度
札幌市	—	—	100	41,997	41,303	40,918	49,464	50,987	51,484	1,971	1,676	1,432
仙台市	—	—	—	30,188	29,988	30,103	48,191	48,181	49,814	2,604	2,570	2,528
さいたま市	—	—	—	35,201	35,421	35,716	15,730	15,992	15,854	407	332	321
千葉市	—	—	—	27,132	26,598	26,225	27,402	27,552	27,676	1,101	1,079	1,021
東京都区部	6,798	6,986	7,118	214,653	213,426	213,722	551,384	554,933	567,770	8,118	7,239	6,451
横浜市	1,466	2,469	2,452	80,359	79,865	79,821	84,164	84,323	87,476	856	754	736
川崎市	—	—	—	22,343	21,899	21,692	24,391	24,971	25,455	1,024	885	674
相模原市	70	68	136	15,862	15,387	15,078	19,524	20,017	20,111	668	589	540
新潟市	—	—	—	20,681	20,166	19,806	23,008	23,211	23,787	1,212	1,160	1,106
静岡市	—	—	—	18,893	18,802	18,430	17,815	17,702	17,682	1,127	1,020	953
浜松市	—	—	—	22,046	21,852	21,757	10,982	11,010	10,884	249	251	248
名古屋市	—	—	—	64,963	64,891	64,621	103,609	105,346	106,641	1,956	1,848	1,711
京都市	4,374	4,294	4,223	41,358	41,579	41,231	145,656	148,315	150,993	2,562	2,333	2,227
大阪市	—	784	797	72,240	69,933	69,087	32,266	33,320	34,649	3,451	2,755	2,339
堺市	—	—	—	18,851	17,937	17,265	13,568	13,518	13,078	585	591	486
神戸市	806	814	914	38,938	38,227	37,751	70,716	64,798	64,306	1,261	1,092	928
岡山市	—	410	398	20,620	20,482	20,519	30,568	30,580	30,465	1,055	1,465	1,402
広島市	—	—	—	31,491	31,530	31,623	32,521	32,484	32,372	1,215	1,163	1,081
北九州市	—	—	—	24,345	24,036	23,929	21,959	21,719	21,481	1,109	1,113	1,074
福岡市	—	—	—	42,175	41,928	42,325	72,390	72,591	72,594	4,039	3,810	3,572
熊本市	—	—	—	25,560	25,578	25,526	24,896	25,760	24,773	577	553	473

V 学校基本調査統計表について

1 統計表について

京都市では、学校基本調査集計結果について、次に掲げる統計表を作成し、ホームページで公開しています。閲覧を希望される方は、下記ホームページをご覧ください。

「京都市統計ポータル」 学校基本調査

<https://www2.city.kyoto.lg.jp/sogo/toukei/Population/Education/>



2 統計表の種類

(1) 初等中等教育機関・専修学校・各種学校

第1-1表	幼稚園	園数・教員数・園児数
第1-2表		学級数別幼稚園数
第1-3表		園児数別学級数
第2-1表	幼保連携型	園数・教員数・園児数
第2-2表	認定こども園	学級数別園数
第2-3表		園児数別学級数
第3-1表	小学校	学校数・教員数・児童数
第3-2表		学級数別学校数
第3-3表		児童数別学校数
第3-4表		編成方式別学級数・児童数
第3-5表		児童数別学級数
第3-6表		帰国児童数
第4-1表	中学校	学校数・教員数・生徒数
第4-2表		学級数別学校数
第4-3表		生徒数別学校数
第4-4表		編成方式別学級数・生徒数
第4-5表		生徒数別学級数
第4-6表		帰国生徒数
第4-7表		卒業後の状況
第4-8表		卒業生数
第5-1表	義務教育学校	学校数・教員数・児童生徒数
第5-2表		学級数別学校数
第5-3表		児童生徒数別学校数
第5-4表		編成方式別学級数・児童生徒数
第5-5表		児童生徒数別学級数
第5-6表		帰国児童生徒数
第5-7表		卒業後の状況
第5-8表		卒業生数
第6-1表	高等学校	学校数・教員数
第6-2表		生徒数
第6-3表		入学志願者・入学者数
第6-4表		卒業後の状況
第7-1表	特別支援学校	学校数・教員数・幼児数・児童数・生徒数
第7-2表		卒業後の状況
第8-1表	専修学校	学校数・教員数・生徒数
第8-2表		学科別生徒数・入学者数・卒業生数
第9-1表	各種学校	学校数・課程数・教員数・生徒数
第9-2表		課程別生徒数・入学者数・卒業生数

(2) 高等教育機関

第1表	学校総覧
第2表	大学・大学院の類型別学校数
第3表	大学・大学院の学生数別学校数
第4表	大学・大学院の昼夜別学生数
第5表	大学の学科系統別・昼夜別学生数
第6-1表	大学院の学科系統別学生数（修士課程）
第6-2表	大学院の学科系統別学生数（博士課程）
第6-3表	大学院の学科系統別学生数（専門職学位課程）
第7表	大学の学科系統別・昼夜別入学志願者数
第8表	大学の学科系統別・昼夜別入学者数
第9表	出身高校の所在地別入学者数（大学）
第10-1表	大学の職名別教員数
第10-2表	大学の学科系統別教員数（本務者）
第11表	短期大学の類型別学校数
第12表	短期大学の本科学生数別学校数
第13表	短期大学の昼夜別学生数
第14表	短期大学の学科系統別学生数（本科）
第15表	短期大学の学科系統別入学志願者数
第16表	短期大学の学科系統別入学者数
第17表	出身高校の所在地別入学者数（短期大学）
第18-1表	短期大学の職名別教員数
第18-2表	短期大学の学科系統別教員数（本務者）
第19-1表	学科系統別卒業後の状況（大学）
第19-2表	学科系統別卒業後の状況（大学院）
第20表	学科系統別卒業後の状況（短期大学）
第21表	学科系統別外国人学生数（大学）
第22-1表	国籍別外国人学生数（大学）
第22-2表	国籍別留学生数（大学）
第23表	学科系統別外国人学生数（大学院）
第24-1表	国籍別外国人学生数（大学院）
第24-2表	国籍別留学生数（大学院）
第25表	学科系統別外国人学生数（短期大学）
第26-1表	国籍別外国人学生数（短期大学）
第26-2表	国籍別留学生数（短期大学）